



誇りと地域愛で安心できる毎日を創る

TOSEC 東洋警備保障 株式会社



西部営業所所在地／美馬市穴吹町穴吹字平ノ内29-1

連絡先 TEL／0883-52-3280

万が一に備えて設備や財産の守りを固める、そんな時に頼りになるのがTOSEC東洋警備保障株式会社。年々高まる防犯ニーズに応えるべく高度なセキュリティシステムを構築し、機械や施設、貴重品運搬などを万全の態勢で行なう地域ナンバーワンの警備会社だ。徳島県内では初となる小・中学生が登下校する際の青色パトロールも実施しており、地域全体の安全を守る大切な役割も担っている。質の高い警備は職員一人ひとりの能力があってこそ、という考えから国家資格の警備業務検定受検のサポート、職場環境の整備に積極的で、産休・育休の制度も整えてきた。採用面では女性隊員の登用にも力を入れ、管制センターのオペレーターや万引きGメンの実績を重ねるなど女性の社会進出にも貢献している。



求人情報

職種／警備
業務内容／運行管理、貴重品運搬警備、機動警備、オペレーター
就業時間／8:00～18:00、18:00～8:00
休日／勤務カレンダーによる
育児休業実績／あり
給与／170,000円～
賞与／実績支給
福利厚生／社会保険完備
採用実績／2017年度 10名

Company DATA

代表者名／宮本 隆 従業員数／60名
資本金／3,000万円 創業／昭和55年
● 本社 徳島市昭和町5-5 トーケンビル4F
☎088-625-6155

私たちの緊張感が
誰かの安心感につながる



TOSECの仕事は、いつも緊張感に満ちている。顧客から大切な品物を預かり運ぶ時、警報を受けて現場へ駆けつける時、安全を守るために持ち場で目を光らせる時など。もちろん、管制センターでモニターを監視している時や、ミーティングで業務内容の打ち合わせをしている時でさえも、全員が真剣な表情を崩すことはない。自分たちの仕事はどんな場面においても常に重大な責任と隣り合わせであることを全員が理解しているからだ。

それぞれの判断力とチームワークを発揮することでひとつの仕事を無事に成し遂げ、その達成感を誇りとしているこの職場では、仲間同士が家族のように喜びを共有できる。仕事への厳しさと人への優しさの両方を持つ会社だ。



防犯カメラやセンサーなど、防犯のための機器設置にも要望があれば対応する。



預かった貴重品の積み下ろしは、常に周囲に目を配りながら素早く的確に行なう。



貴重品を長距離輸送する間も本部と密に連絡を取り合い、ひとときも気を抜くことはない。

教えて先輩！

責任重大、でもそこが楽しい

モニターに表示される異常の知らせを見て、契約先への問い合わせや隊員への連絡を行なっています。女性が現場に出ることはないし最初から聞かされていたので、私でも安心して入社できました。
緊張感のある仕事ですが、頼りになる人ばかりなので楽しく働いています。



管制センター 辻村 友希さん(1年目)

人の役に立てるといふ喜びを実感

昔から責任感のある仕事に憧れていたことから、この会社を選びました。入社してからは誰にでも謙虚な心を持つこと、仲間の大切さを学び、頼れる先輩たちと仕事に取り組んでいます。
重いバッグやケースを持つことが多く、自然と身体も鍛えられますね(笑)。



警送部 小泉 勇太さん(1年目)

人と人が向き合って
街の暮らしを安心して包む

ほけんショップミヨシ

有限会社 うだつ保険事務所

事業所所在地／美馬市脇町大字脇町8-5

連絡先 TEL／0883-53-1320

保険に何よりも必要なのは、安心感に違いない。契約時も保険対応時も、契約者と顔を合わせて対応することを第一とするほけんショップミヨシが20年近くにわたって人々から頼りにされてきたのは、そんな理由があるからこそ。軽いフットワークと確かな対応で生命保険や自動車、住宅など保険に関する業務全般を取り扱い、万が一の際の対応を転送電話で24時間受け付けてくれる安心感から、契約者は美馬市のみならず、徳島市内や祖谷方面にまで広く及ぶ。

職員が手分けして保険の勉強会に出かけ、持ち帰った知識を全員で共有するなど、

保険についての研修を熱心に行なっている点も、大切な保険を任せるにふさわしい信頼感をより確かなものにしていく。



明るい笑顔と親身な対応で顧客の信頼に応える。



Company DATA

代表者名／三好 亘 従業員数／5名
資本金／300万円 創業／平成13年

求人情報

不定期での募集につき、お問い合わせください。

教えて先輩！



事務スタッフ
小椋 由恵 さん
(8年目)

保険をもっと身近な存在にしたい

普段は主に事務所内で接客と事務をしています。事務所においても保険の継続相談でお困りのお客様が、買い物ついでにふらりと立ち寄ってくださったりするので、それだけ保険がお客様の日常の一部として入り込んでいるのかな、と思うと少し嬉しくなりますね。

この仕事は新しい保険商品が登場するたびに知識を蓄え続けなければいけないので、お客様からの質問に答えられないということがないよう、これからも勉強を続けていこうと思っています。